

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年 2月21日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	換気空調系中央制御室外気取入流量調整装置(B)において、動作不良(全閉操作時に3%開度で停止し、開閉表示灯が中間開表示となった)が認められたため、当該流量調整装置を点検・修理。 なお、当該流量調整装置は開側動作に問題はなく、中央制御室空調の運転に影響はない。	GⅢ	2月19日
2	4号機	換気空調系コントロール建屋非常用電気品室冷凍機(C)蒸発器(C-2)において、冷却管全176本中、1本に内面減肉が認められたため、当該冷却管に閉止栓取付。 なお、当該冷却管の閉止許容本数以内(8本以内に対し1本)であるため、蒸発器の性能に影響はない。	GⅢ	2月20日
3	3・4号廃棄物処理設備	放射性ドレン移送系廃棄物処理建屋低電導度廃液系サンプ(A)ポンプ(A)出口逆止弁及びポンプ(C)出口逆止弁において、動作不良(開固着)が認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該弁修理完了までは、ポンプ(A)側の運転を休止、出口逆止弁後弁を閉止し、ポンプ(C)により廃液の移送を行う。	GⅢ	2月19日